

平成26年10月10日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

自転車、携帯型音楽プレーヤーに関する事故について

(詳細は次頁以降参照)

- | | |
|---|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
(うちガス栓(都市ガス用)1件) | 1件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
(うちヘッドライヤー1件、自転車1件、オーブントースター1件、
携帯型音楽プレーヤー1件、ノートパソコン1件、
折りたたみ椅子1件) | 6件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
(うち電気炊飯器1件、電気こんろ1件、電気掃除機1件、
踏み台(アルミニウム合金製)1件) | 4件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)
において、審議を予定している案件
該当案件無し | |

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) トレック・ジャパン株式会社が輸入した自転車について（管理番号A201400405）

① 事象について

トレック・ジャパン株式会社が輸入した自転車で走行中、フロントフォークが破損し、前輪が外れ、転倒、負傷する事故が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

② 当該製品のリコール（無償部品交換）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、SR Suntour社製のサスペンションフォークを搭載した自転車の一部で、ドロップアウトエンド部分が破損し、走行中の事故につながるおそれがあることから、事故の再発防止を図るため、2014年（平成26年）6月26日にウェブサイトにて情報を掲載するとともに、購入者に対する連絡、店頭ポスターによる周知を行い、対象製品について無償の部品交換を実施しています。

なお、今般報告のあった当該事故（A201400405）が上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③ 対象製品：対象年式、機種・型式、対象製造期間、対象台数

対象年式	機種・型式	対象製造期間	対象台数
TREK 2011年モデル	Wahoo	2010年9月24日 ～ 現在販売中	8,286
	Marlin		
	Marlin SS		
	Montare		
	Utopia		
TREK 2012年モデル	8.3DS		
	8.4DS		
	8.5DS		
	Neko SL		
	Marlin		
	Marlin SS		
TREK 2013年モデル	Wahoo		
	8.3DS		
	8.4DS		
	8.5DS		
	8.6DS		
	Neko SL		
	Cali		
	Marlin		
Wahoo			

2014年（平成26年）6月26日からリコール（無償部品交換）を実施
改修率 25.2%（2014年10月10日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号A201400405）発生以前の、2010年度以降同社が輸入した自転車におけるリコール対象の内容による事故は、発生していません。

<対象製品の外観>



2013 Trek 8.3 DS

<対象製品の確認方法>



モデル名はフレームに記載され、ほとんどの場合トップチューブの前後どちらか一端に記載されています。

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償部品交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに販売店又は下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

トレック・ジャパン株式会社

電話番号：0120-939007

受付時間：10時～12時30分、13時30分～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：http://www.trekbikes.co.jp/jp/ja/support/safety_and_recalls/

(2) 有限会社アップルジャパンホールディングス（現 Apple Japan合同会社）が輸入した携帯型音楽プレーヤーについて（管理番号A201400408）

①事件事象について

有限会社アップルジャパンホールディングス（現 Apple Japan合同会社）が輸入した携帯型音楽プレーヤー「iPod nano」（第一世代）の充電を完了し、充電器から外した後、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品の対応について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）8月11日に、「iPod nano」（第一世代）の登録ユーザーに対して、注意喚起するとともに対象機種に不具合が発生した場合又は不安を持っている場合にはバッテリーを交換する旨電子メールによる一斉連絡を行い、ウェブサイトにも掲載しました。

また、2011年（平成23年）11月12日から対象機種の無償交換を実施し、対象機種を有する登録ユーザーに電子メールによる一斉連絡を行うとともにウェブサイトに掲載し、2013年（平成25年）3月15日に登録ユーザーに再度連絡を行いました。

さらに同社は、同年10月23日から同社のソフトウェア（iTunes）を使用して、対象機種の登録ユーザーに無償で製品交換を行なっていることを告知しています（対象機種をパソコンに接続すると、対象機種の登録ユーザーにおいては、無償製品交換の対象である旨のメッセージがiTunesを通して表示されます。iTunesは、同社が開発した音楽や動画を再生・保管等するためのソフトウェアで、音楽や動画などをダウンロードして管理する際に使用するものです。）。

③対象製品等：製品名、機種・型式、販売期間、販売台数

製品名	機種・型式	販売期間	販売台数
iPod nano （第一世代）	MA004J/A	2005年9月～2006年12月	708,000
	MA005J/A		393,000
	MA099J/A		424,000
	MA107J/A		287,000
	MA350J/A		204,000
	MA352J/A		106,000
合 計			2,122,000

2011年（平成23年）11月12日から製品の無償交換を実施
回収率 10.4%（2014年9月30日現在）

<対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号A201400408）発生以前に、2010年度以降同社が輸入した当該製品における交換対象となる事故の件数（事故原因について調査中のものを含む。）は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2014年度	0	—	2011年度	6	火災
2013年度	5	火災	2010年度	6	火災
2012年度	7	火災			

<対象製品の外観>



<対象製品の確認方法>

- 1) 表面がプラスチック、裏面が銀色の金属でできています（これより後の世代のiPod nanoは、表面・裏面ともに金属製です。）。
- 2) 製品本体トップメニューから、「設定」→「情報」→「モデル」を選択し、機種・型式を確認できます。

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

Apple Japan合同会社

電話番号：0120-27753-5

ウェブサイト：http://www.apple.com/jp/support/ipodnano_replacement/

（アップルサポート関連ページへのアクセス方法）

（i）Apple Japan合同会社トップページ（<http://www.apple.com/jp/>）上段の「サポート」をクリック、

（ii）サポートページ（<http://www.apple.com/jp/support/>）左下の「iPod nano（1st generation）交換プログラム」をクリック。

(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課
(製品事故情報担当) 担 当 : 木原、後藤、清重
電 話 : 03-3507-9204 (直通)
F A X : 03-3507-9290

(トレック・ジャパン株式会社が輸入した自転車についての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当 : 水野、鈴木、植杉 電 話 : 03-3501-1707 (直通)
F A X : 03-3501-2805

(有限会社アップルジャパンホールディングス(現 Apple Japan合同会社)が輸入した携帯型音楽プレーヤーについての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当 : 水野、大塚、岸田 電 話 : 03-3501-1707 (直通)
F A X : 03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400410	平成26年9月2日	平成26年10月7日	ガス栓(都市ガス用)	G745-12L	光陽産業株式会社	火災	当該製品に付属しているガス栓キャップを溶融し、周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	9月4日に経済産業省商務流通保安グループにて公表済 9月11日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が事故を認識したのは10月2日

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400404	平成26年9月23日	平成26年10月6日	ヘアドライヤー	FPW-1200	ファイ工業株式会社(輸入事業者)	火災	異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	千葉県	10月9日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201400405	平成26年9月22日	平成26年10月6日	自転車	8.3DS	トレック・ジャパン株式会社(輸入事業者)	重傷1名	当該製品で走行中、フロントフォークが破損し、前輪が外れ、転倒、負傷した。現在、原因を調査中。	神奈川県	平成26年6月26日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:25.2%
A201400407	平成26年9月20日	平成26年10月7日	オーブントースター	CLV-231	株式会社セラヴィ(輸入事業者)	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	兵庫県	10月9日に消費者安全法の重大事故等として公表済

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201400408	平成26年9月6日	平成26年10月7日	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA005J/A	有限会社アップルジャパンホールディングス (現 Apple Japan 合同会社) (輸入事業者)	火災	当該製品の充電を完了し、充電器から外した後、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	京都府	平成23年11月12日から製品交換を実施(特記事項を参照)回収率10.4% 9月26日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が事故を認識したのは9月26日
A201400409	平成26年9月27日	平成26年10月7日	ノートパソコン	CF-S10DENDP	パナソニック株式会社	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	宮城県	当該製品の一部のバッテリーパックは平成26年5月28日からリコールを実施している製品 当該事故製品のバッテリーパックがリコール対象かどうかは調査中 10月9日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201400411	平成26年9月10日	平成26年10月7日	折りたたみ椅子	CF-M180	コクヨ株式会社(現コクヨファニチャー株式会社)	重傷1名	公共施設で当該製品に座ったところ、座面が破損し転倒、負傷した。現在、原因を調査中。	茨城県	製造から40年以上経過した製品 事業者が事故を認識したのは10月3日

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400402	平成26年9月22日	平成26年10月6日	電気炊飯器	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	栃木県	10月2日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201400403	平成26年9月25日	平成26年10月6日	電気こんろ	火災	当該製品の上に置かれていた電気製品を焼損する火災が発生した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	岡山県	
A201400406	平成26年9月26日	平成26年10月6日	電気掃除機	火災	当該製品を使用中、当該製品の電源コード及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	大阪府	
A201400412	平成26年9月3日	平成26年10月8日	踏み台(アルミニウム合金製)	重傷1名	当該製品に乗ったところ、当該製品が破損して転倒し、負傷した。最大使用重量を超過していた状況を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	事業者が事故を認識したのは10月7日

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

ヘアドライヤー（管理番号：A201400404）



オーブントースター（管理番号：A201400407）



ノートパソコン（管理番号：A201400409）



折りたたみ椅子（管理番号：A201400411）

